

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	沖縄歯科衛生士学校
設置者名	一般社団法人 沖縄県歯科医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	歯科衛生士科	夜・通信	120 単位	9 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考) 別添資料1					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<http://www.okisi.org/school/minutes>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第 2 号の 2-② 【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の 2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	沖縄歯科衛生士学校
設置者名	一般社団法人 沖縄県歯科医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	教育課程編成委員会
役割	本校の教育課程編成委員会は、学則第 38 条、細則 18 条に基づき、校長が任命した学識経験者若干名をもって組織し、業界が求める人材、および実務に必要な知識・技術について協議を行う。その結果を教務委員会に報告を行い、教務委員会で検討・確認し、今後の教育課程の編成及び学校教育活動に活かす

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
琉球大学教職センター 准教授	令和 2 年 7 月 ~ 令和 3 年 3 月	入学試験担当
沖縄県歯科衛生士会 監事	令和 2 年 7 月 ~ 令和 3 年 3 月	職能団体
山城歯科医院 院長	令和 2 年 7 月 ~ 令和 3 年 3 月	本校元副校長
那覇保健所 歯科医師	令和 2 年 7 月 ~ 令和 3 年 3 月	本校非常勤講師

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	沖縄歯科衛生士学校
設置者名	一般社団法人 沖縄県歯科医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>1月～2月、各教科担当講師による授業計画書(シラバス)を本校シラバス様式に則り作成し、4月上旬HPにて公表 記載内容：学科目名、開講時期、単位数、授業方法、授業場所(校内・校外)、学習目標、到達目標、授業計画、授業方法(講義・演習・実習)、評価方法使用教科書・参考文献、実務経験を明記</p>	
授業計画書の公表方法	http://www.okisi.org/school/minutes
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校学則の(成績評価、試験、単位及び卒業の認定)により 学科目の成績評価は、定期試験及び実習並びに平素の履修状況等を総合的に判断して行い、単位及び卒業の認定は、学業成績、出席状況について評定のうえ、教務委員会で承認を経て行う。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本校学則の(成績考査合格点)により
各教科 100 点満点の 60 点以上を合格とする

評価基準:

優 (90 点~100 点) ⇒単位認定

良 (70 点~89 点) ⇒単位認定

可 (60 点~69 点) ⇒単位認定

不可 (59 点以下) ⇒不合格

* 但し、再試験受験願いを出し校長の許可受け
再試験を 2 回まで受験できる

客観的な指標の
算出方法の公表方法

<http://www.okisi.org/school/minutes>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の認定に関わる、成績評価、試験、合格点、再試験、追試験、単位、認定について、学生便覧を作成し学生に配付。また、本校ホームページにも情報公開を行っている。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

<http://www.okisi.org/school/minutes>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	沖縄歯科衛生士学校
設置者名	一般社団法人 沖縄県歯科医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.okisi.org/school/minutes
収支計算書又は損益計算書	http://www.okisi.org/school/minutes
財産目録	
事業報告書	http://www.okisi.org/school/minutes
監事による監査報告（書）	http://www.okisi.org/school/minutes

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		医療専門課程	歯科衛生士科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	120 単位 2905 時間	1,495 時間 82/単位	66 時間 4/単位	1527 時間 34/単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
3088 時間 / 120 単位							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
130 人		128 人	0 名	6 人	69 人	75 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

<p>(概要)</p> <p>1年：基礎分野⇒専門基礎分野・専門分野（基礎実習）⇒選択分野⇒臨床実習Ⅰ 2年：専門基礎分野・専門分野（相互実習・臨床予備実習）⇒選択分野⇒臨床実習Ⅱ 3年：専門基礎分野・専門分野（臨床予備実習）⇒選択分野⇒臨床実習Ⅲ⇒総合講義⇒国家試験</p> <p>1月～2月、各教科担当講師による授業計画書（シラバス）を本校シラバス様式に則り作成し、4月上旬HPにて公表。 記載内容：学科目名、開講時期、単位数、授業方法、授業場所（校内・校外）、学習目標、到達目標、授業計画、授業方法（講義・演習・実習）、評価方法使用教科書・参考文献、実務経験を明記</p>
--

成績評価の基準・方法

<p>(概要)</p> <p>本校学則の（成績考査合格点）により各教科 100 点満点の 60 点以上を合格とする 評価基準：優（90 点～100 点）⇒単位認定、良（70 点～89 点）⇒単位認定 可（60 点～69 点）⇒単位認定、不可（59 点以下）⇒不合格 ＊但し、不可の場合は再試験受験願いを出し校長の許可受け再試験を 2 回まで受験できる</p>
--

卒業・進級の認定基準

<p>(概要)</p> <p>卒業の認定に関わる、成績評価、試験、合格点、再試験、追試験、単位、認定について、学生便覧を作成し学生に配付。また、本校ホームページにも情報公開を行っている。</p> <p>卒業認定基準は、総単位 120 単位の全ての履修結果の確認を行い、学業成績、出席状況について評価の上、教務委員会の議を経て校長が行う</p> <p>進級認定の場合、各学年毎の単位履修結果の確認と、学業成績、出席状況について評価の上、教務委員会の議を経て校長が行う</p>
--

学修支援等

<p>(概要)</p> <p>本校は温かく豊かな人間性を養い、保健医療実践者として、専門知識、技術をもって地域社会の健康と福祉に貢献できる歯科衛生士の教育を目指している。</p> <p>専任教員認定歯科衛生士を中心に臨床経験豊富な専任教員と臨床現場の第一線で活躍している兼任講師を揃え、更に一人1台のシュミレーションシステムを駆使し実践型の教育を重視し学生の教育環境を整えている。入学後に学業に専念出来るしくみ作りとして、入学前セミナーを複数回実施し入学前支援を行っている。又、クラス担任制を設けて学業や精神面でのサポートや、学習交流会を設けて先輩から後輩へ学業面及び就職活動の支援を行っている。</p>
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
37 人 (100%)	0 人 (0%)	36 人 (97.3%)	1 人 (2%)
(主な就職、業界等) 一般歯科診療所、矯正歯科診療所、口腔保健医療センター、病院歯科口腔外科			
(就職指導内容) 学内での就職オリエンテーション、個別面談、外部講師による就職ガイダンス 就職説明会開催			
(主な学修成果（資格・検定等）) 歯科衛生士国家試験受験資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状

令和元年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
122人	1人	0.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任及び教務主任との個別相談実施。保護者との三者面談実施。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科衛生士科	200,000 円	400,000 円	120,000 円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
学年成績優秀者 (各学年2人) に対し奨学金給付 ⇒学業成績が特に優秀で、かつ、他の学生の模範となると認められる学生				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.okisi.org/school/minutes		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校関係者評価委員会は、本校以外の学識経験者及び、地域代表者の中から校長が任命した若干名をもって組織する。委員は、学校の教育活動および学校運営が適切に行われているかを学校自己評価結果内容を分析し協議を行い、改善を図るための提案を行う。その結果を教育活動の向上、学校運営の改善に繋げる。又、自己評価結果を情報公開することで透明性を高め、学校関係者の理解と協力のもと、信頼される学校づくりを目指す		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
琉球大学教職センター 准教授	令和2年7月～ 令和3年3月	学術機関
沖縄県歯科衛生士会 監事	令和2年7月～ 令和3年3月	職能団体
沖縄歯科衛生士学校同窓会 会長	令和2年7月～ 令和3年3月	卒業生
株式会社 ちとせ印刷 専務取締役	令和2年7月～ 令和3年3月	企業
株式会社 沖縄歯科器材 専務取締役	令和2年7月～ 令和3年3月	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.okisi.org/school/minutes		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.okisi.org/school/
--